

第22回 鹿沼ジュニア版画大賞 大賞受賞者コメント

■小学校下学年の部 大賞 《大きな さかな》

石川小学校1年 石川 桜来（いしかわ さくら）さん

大好きな魚をかきました。大きな魚のまわりに、たくさんのお友達の魚がいっしょに泳いでいるところです。みんなで気持ちよく、元気に泳いでいるところを表現できるように工夫しました。

カラーシールをちぎって貼る作業は大変でしたが、すごく楽しかったです。最後までていねいにつくってよかったと思います。

大賞に選ばれて、すごくうれしいです。これからも色々なことにチャレンジし、一生懸命に、ていねいに取り組んでいきたいです。

■小学校上学年の部 大賞 《魚釣り》

栗野小学校4年 渡辺 圭祐（わたなべ けいすけ）さん

ぼくは、川で魚つりをして、つれたときうれしかったことを思い出して彫りました。

特にがんばったところは、魚のもようです。エラやヒレ、しっぽもていねいに彫りました。それと、つりあげたときにとびはねる様子を生き生きと表現できるようにしました。

初めて彫刻刀で彫るのは大変だったけれど、とても楽しかったです。

今回、大賞をいただけてとてもうれしいです。

■中学校の部 大賞 《何か居るような》

北中学校2年 大貫 柚萌（おおぬき ゆめ）さん

私の作品が大賞に選ばれて大変嬉しく思います。この絵を描こうと思ったのは、いつも見ているドアの中に違った世界が広がっていることを想像したからです。人ではない何かがある気がして、暗闇に吸い込まれそうになりそうな状況を表現しました。多くの人にこの作品を見てもらい、色々な想像をしながら楽しんでもらいたいです。